

灰色かび病 (Gray mold)

Botrytis cinerea Persoon



トマト果実の被害



イチゴ果実の被害

発生生態

キュウリ、トマト、ナス、トウガラシ、イチゴなどで発生します。初めは咲き終わった花や下葉など枯死した部分から発生することが多く、やがて果実や花などの病斑部にビロード状のカビを大量に発生します。

ハウスでは12月～4月頃に、露地では5～6月頃に降雨が連続すると発病しやすくなります。

防除対策

病原菌は罹病植物の残渣(発病果、発病葉など)で生存するため、収穫後の残渣を放置しないことが大切です。薬剤散布の際は、同一系統の薬剤を連用せず、必ず他系統の薬剤とローテーションしましょう。